

融通無碍、無為自然の極致



1928年オーストリア生まれ。6歳のとき母の手ほどきでピアノを始め、11歳でウィーン音楽アカデミーに入学し、ピアノと指揮を学ぶ。在学中の14歳の時ウィーン楽友協会にてデビュー。ピアノをW.ケルシュバウマーに、オルガンをC.ワルターに、指揮をH.スワロフスキー、J.クリップス、作曲をJ.マルクスに師事。その後51～53年までパリにてY.ナットに師事する。W.ギーゼキング、W.ケンプ、A.B.ミケランジェリ、I.フィッシャーの教えも受ける。

56年ブゾーニ国際コンクール（イタリア・ボルツァーノ）での優勝を機に、世界各地で演奏活動を開始し、H.v.カラヤン、J.クリップス、W.サヴァリッシュ、小澤征爾などの指揮者との協演も多い。

さらに、古楽器の演奏解釈の権威としても名を馳せ、バッハ作品にみせる的確な解釈、ドビュッシー作品における色彩豊かで柔軟な表現力、またモーツァルトからシューマンに至るドイツ系のピアノ曲の伝道師として他の追随を許さず、フランク作品の演奏でも絶大な評価を受けている。

伴奏者としても、E.シュヴァルツコプフ、D.フィッシャー＝ディースカウ、E.アメリク、P.シュライアー、T.アダムなどの著名な歌手から絶大な信頼を受けるほか、J.スーク（Vn）、A.ヤニグロ（Vc）などの名器奏者とも度々共演。またヨーロッパ、アメリカ、日本などで教育者としても厚い信頼を寄せられている。

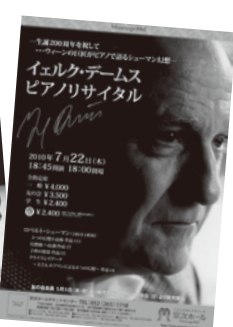
著書に「演奏解釈の冒険」（Brockhaus Edition 67年）、スコダとの共著「ベートーヴェンのソナタ」（70年）など。作曲にも積極的に取り組み、ヴァイオリンとピアノ、チェロとピアノ、トリオ、ピアノソナタ、歌曲、オペラなどの作品を発表している。

80歳を迎えた2008年は、12月2日にバースデー記念リサイタル（東京）に出演し、そのライブ録音をリリース（PAMP-1037）、続いてウィーン楽友協会でも祝賀コンサートに出演した。

2016年11月には米寿を記念し日本各地でオーケストラと共演する他、多くのリサイタルに出演した。ピアニストとして誉れ高い芸術活動を続けており、ウィーンの現地評でも最高の賛辞が呈されている。



2008年11月27日
リサイタル



2010年7月26日
スイツタイムコンサート



2012年5月23日 ソロリサイタル



宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール（052-265-1715）までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00～18:00
年中無休（年末年始、施設メンテナンス日を除く）